

# ノリ養殖情報(第12報)

令和3年12月23日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は12回目です。  
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回を予定。
- 年内の調査は今回が最後で、次回は1月4日(火)の予定です。

## 1. 調査結果

調査日: 12月20日(月) 天候:晴 気温: 12.6°C( 14:05 時点)

(今回(12/20)の水温等の測定時間帯 14:05~16:25) ※前回調査と時間帯が異なります。

(前回(12/12)の水温等の測定時間帯 6:50~10:25)

調査点	水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m <sup>3</sup> )	病害 検鏡結果	
	今回	前回 12月12日	今回	今回	前回 12月12日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻 支柱	12.3	12.2	21.3	4.3	8.3	4.8	なし	なし
2. 神代 支柱	12.6	12.4	21.4	18.2	7.5	4.6	なし	なし
3. 土黒 支柱	12.6	12.5	21.5	5.6	6.2	1.8		
4. 多比良 支柱	13.3	13.7	22.1	7.3	4.9	6.8	なし	なし
5. 大野浜 支柱	12.7	14.3	22.3	10.6	9.5	7.3	なし	なし
6. 三会 支柱	13.0	15.0	22.1	18.1	8.0	4.6		

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

## ● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻
	スケルトネマ属	タラシオンラ属	コンデイスカス属
1. 長崎鼻	1,079	58	2
4. 多比良	616	19	3
5. 大野浜	942	55	7

## ● 調査結果概要

- ・水温は、12.3°C~13.3°C。海水比重(σ15)は、21.3~22.3でした。
- ・漁場に設置している温度計の12月12日から12月20日迄の測定結果は、平均温度は10.8~12.6°Cで昨年より1.3~2.3°C高く推移しました。
- ・栄養塩は、4.3~18.2 μg-at/Lで、6地点中4地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンはスケルトネマ属(最大1,079細胞/mL)が優占していました。

## 2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:赤潮は確認されませんでした(12月20日)。
- 熊本県:菊池川河口地先から宇土市赤瀬沖にかけて、珪藻類(優占種:スケルトネマ属)とアカシオ サンガイネアの混合赤潮が発生しています(12月15日)。

## 3. 他県の情報

- 福岡県:現在、8割程度の網が撤去されています(12月20日)。
- 佐賀県:白石町地先から太良町地先にかけて、色落ち(レベル2.5~4)が確認されました。あかぐされ病が22点中15点(顕微鏡レベル6点、肉眼視レベル7点、流出直前レベル2点)で確認されました(12月14日)。
- 熊本県:あかぐされ病が13点中9点(軽度3点、重度6点)で確認されました。秋芽網の撤去が各漁場で終了に向かっています(12月20日)。

## 4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 支柱で葉体が短くなっている漁場が4漁場中2漁場確認されました。
- 葉長は10.2~126.7mmの範囲で、平均は14.1~81.1mmでした。
- 色調低下は見られませんでした。
- ノリ網の検鏡結果
  - ・支柱漁場の4地点全てで病害は確認されませんでした。
  - ・葉体が短くなっている漁場で生理障害(切損、細胞壊死、波縮など)が見られました。
  - ・付着物は珪藻(メロシラ、リクモフォラ、タビュラリアなど)が確認され、葉体が短くなっている漁場では多く付着していました。